

卒業生による講演会



中二・三対象

令和五年三月十日

日本伝統文化鑑賞会

落語家 林家染雀氏(19期生)



中一対象

令和四年十月二十五日



(株)テルミーネリューションズ
代表取締役社長

山本光平氏(七期生)

高一対象

令和四年六月十八日

有限公司ソリスナビタス
代表取締役
原島敏郎氏(七期生)

中三対象

令和五年二月二十四日

講演者の言葉

大阪公立大・工 波部 裕亮さん (55期)

皆さんの中学生から高校生に進級したことで、

今後の進路や大学受験に対する意識が徐々に芽生え始めた頃だと思います。しかし、今後受験勉強を続けていく上で、進路の決め方や勉強と部活の両立等、様々な悩みに直面することも少なくないと思います。そうした時には、自分一人で解決しようとはせず、まずは目上の人に相談するのが良いと思います。そして、最終的に自分で決断することで、今後の自分の人生における最善の選択が出来ると思います。高校生活はあつという間の三年間ですが、何事にも全力で楽しんでください。

6月18日(土)視聴覚室にて高1生対象の進路講演会が開催されました。講演してくれたのはこの三月に卒業したばかりの五五期生の三名と教育実習生の樋笠陸さんです。

浅野芽生さん(神戸大学経済学部)は、今日高校生の抱える問題、スマホと学業をうまく両立させる方法、信じる仲間がいてくれたことが心強かったこと、そして推薦入試をうまく活用することの4点を中心語ってくれました。

波部裕亮さん(大阪公立大学工学部)は、20分テストを有効に活用することの利点、朝型の生活の推奨、わからないことを放置せず、仲間や先生方に質問に行くことの重要性の3点を中心語ってくれました。

そして、はるばるこの日のために宮崎県からはなく、そこから新たなる想を得て、その分野を発展させてゆく能力のことである。

(セレンディピティ(serenity)という言葉をご存じだろうか?

困難や予想外のことに遭遇した時に、そこで諦めたり終わりにしたりするのではなく、そこから新たな想を得て、その分野を発展させたことがあります。

山本氏はヤマハのダメセールスマン時代にこの能力を開花させる。以後、売り上げ全国トップを皮切りに、後を継いだ実家の美容院売り上げ二倍、趣味のカジキ釣り世界第二位と快進撃がつづく。現在は毛髪で健康診断できる(ー)画期的なシステムを構築中。止まるところを知らない。

山本氏曰く、仮説・検証・戦略が大切とのこと。しかし、それは熱い熱いファイティングスピリットあってこそものだろ。エネルギーに楽しそうに話す氏を見てそう感じた。(辰巳)

山本氏はヤマハのダメセールスマン時代にこの能力を開花させる。以後、売り上げ全国トップを皮切りに、後を継いだ実家の美容院売り上げ二倍、趣味のカジキ釣り世界第二位と快進撃がつづく。現在は毛髪で健康診断できる(ー)画期的なシステムを構築中。止まるところを知らない。

山本氏曰く、仮説・検証・戦略が大切とのこと。しかし、それは熱い熱いファイティングスピリットあってこそものだろ。エネルギーに楽しそうに話す氏を見てそう感じた。(辰巳)

山本氏はヤマハのダメセールスマン時代にこの能力を開花させる。以後、売り上げ全国トップを皮切りに、後を継いだ実家の美容院売り上げ二倍、趣味のカジキ釣り世界第二位と快進撃がつづく。現在は毛髪で健康診断できる(ー)画期的なシステムを構築中。止まるところを知らない。

山本氏はヤマハのダメセールスマン時代にこの能力を開花させる。以後、売り上げ全国トップを皮切りに、後を継いだ実家の美容院売り上げ二倍、趣味のカジキ釣り世界第二位と快進撃がつづく。現在は毛髪で健康診断できる(ー)画期的なシステムを構築中。止まるところを知らない。

山本氏はヤマハのダメセールスマン時代にこの能力を開花させる。以後、売り上げ全国トップを皮切りに、後を継いだ実家の美容院売り上げ二倍、趣味のカジキ釣り世界第二位と快進撃がつづく。現在は毛髪で健康診断できる(ー)画期的なシステムを構築中。止まるところを知らない。

神戸大・経済 浅野 芽生さん (55期)

神戸大・経済 浅野 芽生さん (55期)

私は、とにかく競争が激しい大学受験を乗り越えてきました。毎日一緒に過ごしたあの日々は、今となってはとても楽しいものでした。受験は、最終的には個人戦かもしれません、その過程は団体戦だと私は思います。受験は過酷で厳しい世界ですが、家族や先生そして、金蘭の仲間が側にいることを忘れないでください。皆様が充実した学生生活を送られることを願っています。

【令和四年度】 高等学校・中学校の活動報告

CLEAN DAY (地域清掃活動)

令和4年12月10日(土)午後から

CLEAN DAY(地域清掃活動)を部活動中心とした有志で総勢400名(教員と生徒含む)を超える人数で実施致しました。

学校内や通学路を中心に各エリアに分かれ協力して落ち葉やごみを集め、学校へ持ち帰りました。

生徒同士は勿論ですが、教員も同じ作業をすることで生徒達と心を触れ合うこともあります。

地域の一員としてこれからもこのようない活動を通して地域の方々と交流出来ればと思つております。

事前準備から

当日の案内まで

生徒会執行部の皆さん本当に

疲れ様でした。(段)

